第10回　川越市総合計画審議会　議事要旨

１．開催日時　平成22年10月25日（月）午前9時30分～午前12時00分

２．開催場所　川越市市民会館　第３会議室

３．出 席 者

立原、梶川、岩﨑、内田、岡田、髙田、長井、山岡、牛窪、山木、関口、小野澤、柿田、近藤、吉田、倉嶋、中島、野澤、真下、嶋村、關、土橋の各委員

４．会議の概要

１　開会

２　会長あいさつ

いよいよ、まとめに入って来たが、前回の会議では、後期基本計画原案に対する意見の集約ということで、意見の集約案を基に意見交換を行い、共通章までの意見をまとめさせて頂いた。本日は、その続きということで、分野別計画の第１章から意見をまとめて参りたい。10月も月末になり、ようやく秋らしく涼しくなって来た。また、先週の土日には川越祭もあり、委員の皆様におかれては、文化・スポーツの秋ということで公私共に何かとお忙しい季節かと思われるが、本日は、原案に対するご意見の集約を進めて参りたい。

本日も、委員の皆様の忌憚のないご意見と闊達な議論をお願いしたい。

３　報告

事務局から配布資料の確認と資料説明が行われ、資料に関連して答申に盛り込む内容について次のような意見交換が行われた。

４　議事

【主な意見交換及び質疑応答】

(1) 第三次川越市総合計画後期基本計画原案に対する意見の集約について

➢ **「8　分野別計画　第１章　保健・医療・福祉」**

○意見の集約（案）「①厳しい財政状況のもとで福祉施策を推進するに当たっては、地域の市民との協働が必要であることから、市民に対し分かりやすい情報提供に努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②本市の低調な合計特殊出生率の状況を十分認識し、施策の展開に当たられたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「③75 歳以上人口が増加する、2025 年問題を意識した高齢者福祉の推進を図られたい。」について盛り込むこととする。

○「④地域の課題の解決に当たっては、地域に任せるぐらいの気構えを持って議論を進め、解決実現を進められたい。」について、「地域に任せるぐらいの気構えを持って」という表現が曖昧なのでもう少し検討して頂きたい。

・地域の課題の考え方であるが、協働に関連して度々出て来たが、「地域の課題については地域で解決する。」という言い回しが通常使われているので、「任せる」という文言を「解決」という表現に変えて、文言を修正させて頂きたい。

○「⑤少しでも介護を受けずに一生を終えられるような、新たな視点からの児童への教育についても検討されたい。」について、「児童への」と限定的な表現となっているので、「若年層」とするなど、もう少し、広げた表現が良いのではないか。

・もう少し広げた表現で検討したい。

○意見の集約（案）「⑥健康づくりの推進に当たっては、食育だけではなく、農業を通しての健康づくりといった新しい視点も取り入れられたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「8　分野別計画　第 2 章　教育・文化・スポーツ」**

○意見の集約（案）「①大学との連携については、地域と大学との連携についても検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②現在の社会情勢を鑑み、『命の大切さ』や『食育』の考え方を盛り込まれたい。」について盛り込むこととする。

○「③生涯学習施策において、民間の講座等による生涯学習を含め幅広く検討されたい。」について、あくまで質問と関連して申し上げたものであり、必ずしも無理に盛り込む必要はないと思っているが、いかがだろうか。

○③について、既に文面として原案に盛り込まれているのかどうか確認をさせて頂きたい。

○原案ｐ71、1　多様な学習機会の創設①で、「市の関係各課、教育機関や民間等の学習情報や人材など学習資源の収集に努め、～」とあるので、若干、二度手間であるという印象がある。

○③について、「民間の講座等を有効に活用する。」という主旨は盛り込んだほうが良いと思われる。少子高齢化に伴い、働き方、男女の役割など多様化する社会のなかで、変えて行かなければならないことが増えて行き、また、退職される方がこれから地域でどのような生活設計をし、充実を図るのか、生涯学習の枠の中で、随分と取り組まなければならないことが増えると思われるので、民間の力を活用して対応して行くことが大事であると考える。

○③について、主旨を幅広く解釈し、このまま盛り込むこととする。

○「④市立川越高校の更なる学力向上に努められたい。」について、市立川越高校の中高一貫校化に関して質問したものであり、学力向上について意図したわけではないので、削除して頂いて構わない。また、④に関連して、原案ｐ75 で「市立

川越高等学校については、市民負託に応える魅力ある市立川越高等学校づくりのため～」とあるが、二度「市立川越高等学校」が出ており文言が若干くどい表現になっているので、修正して頂きたい。

○審議会の主な意見(4)「市立川越高校の中高一貫教育は、教育の中身の充実を図ることが重要ではないか。また、市民が税金を負担している中で他市町村の生徒の入学者数が多い点をどう捉えるのか。」を受けて、集約案④では、どう捉えるのかが記載されていないので、ご意見をお伺いしたい。

・先ほども出たように、「市民の負託に応える市立川越高等学校」ということで、原案ｐ75 の５①で記載させて頂いており、集約案には、記載していない。

○④については、盛り込まないこととする。

○意見の集約（案）「⑤芸術文化活動の充実にあっては、活動の目的（1．個人あるいは集団自らが芸術活動を行う。2．他人の芸術活動を享受する。3．芸術活動を通して別のものを達成する。）に応じた、支援や計画を検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑥地域振興ふれあい拠点施設に計画されている新ホールの整備に当たっては、多くの市民に親しまれ利用されるよう、施設の内容について慎重に検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑦文化芸術振興のため、芸術文化振興基金の設立、文化芸術基本条例の制定、文化芸術表彰制度の実施、芸術祭の実施、文化芸術創造都市推進事業（文化庁）への応募を検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑧芸術の振興に当たっては、芸術に関連する環境づくりに努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑨スポーツは、医療費の削減にも効果があることから、男女を問わず高齢者をはじめとしたあらゆる世代が参加できるような事業を推進されたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「8　分野別計画　第３章　都市基盤・生活基盤」**

○意見の集約（案）「①高齢者になっても自由に市内を散策できるような大きな視点でまちづくりに努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②川越市として全体の総合的な土地利用の在り方を具体的に検討すべき時期に来ていることから、計画書への具体的な記述についても検討されたい。」について、目的語がなく文章として違和感があるので修正をお願いしたい。自分が述べた意見であるが、(3)「(省略)『市街化調整区域を含め、長期的総合的な観点から川越市全体の土地利用の在り方を早期に具体的に検討することが必要である。』等の明記をされたい。」ということが主旨であり、具体策を明記してほしいという主旨ではない。

・意見（2）～（3）の３つを無理やり１つにまとめたので、集約案②のような形になってしまった。基本的には、(3) が主旨であることは認識しているので、委員のご意見を踏まえて文章を整理の上、修正させて頂きたい。

○②については、文章を整理し、(3) の主旨を取り入れたものを盛り込むこととする。

○「③都市の魅力創出のため、鉄道事業者を交え、三駅連携強化を推進されたい。」に関連して、三駅を一体化することについて、整備計画から考えただけでも、莫大な財源が掛かり、大変なことだと思われる。その点についても、ご考慮頂きたい。

○表現の問題もあるが、三駅連携強化について、今のまま物理的に離れている三駅（本川越、川後、川越市）同士で連携を強化するのか、三駅を集約したものを推進されたいということなのか、どちらの主旨なのか再確認をさせて頂きたい。

○意見（5)「鉄道が交わる場所に新駅を整備してもよいのではないか。人が集まる核となり、本来の都市の魅力創出につながるのではないか。」、(6)「三駅連携強化の推進について、鉄道事業者も交えた議論の場づくりが必要と考える。」に関して、本来、30、40 年前位から整備しておけば、もう少し早くスムーズに解決できたものと思われるが、先送りにしたために、出来ていないものと思われる。③については、三駅連携強化ということで、既存の三駅を出来るだけスムーズに通勤、利用できるようにという主旨でうたっているものとして理解している。

・原案 p 89 には、「三駅連携強化の推進」ということでうたっており、三駅それぞれの事業を推進するということで、後期の 5 年間の計画の中で進んで行くという表現となっている。

○③について、三駅連携強化がどういう形かは別として、三駅がなるべく色々な形で近づくことを皆が要望していると思われるので、基本的に表現は本文と合わせて整理して頂きながら、盛り込むこととしたい。

○意見の集約（案)「④都市計画道路の整備率の目標値については、少なくとも県内平均並みとするなどの努力をされたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案)「⑤細施策『地域の活動を豊かにする幹線道路の整備』において、整備を積極的に進めるような表現とされたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案)「⑥総合的なまちづくりにおいては、幹線道路の整備に併せた周辺環境に対する計画づくりの必要性を認識されたい。」について盛り込むこととする。

○「⑦今後の『ゆずりあい道路』の整備については、その現状や安全性を勘案しながら慎重に検討されたい。」について、「慎重に検討されたい。」というのは、前向きに進めて行くということなのか、確認をさせて頂きたい。

・基本的に、ゆずりあい道路については、一定程度整備されたので、今後も続ける必要性は低いと理解している。その中で今後も整備を進める場合には、慎重な検討が必要であるという表現である。

○上記に関して、担当部署の現状認識として、一定程度整備がされているのか、まだ要望があるのかを確認しておかないと、慎重にという文言を使って良いのか判

断ができないので、現状の認識について、担当者の方にご確認させて頂きたい。

・ゆずり合い道路の現状について、昨年度、今年度について地域要望はかなり減少しており、ちなみにH22年度には、2箇所からの要望しか出ていない状況である。

○地域の要望は減少しているかもしれないが、現況の狭あい道路などを地域の実情に合わせて、安心、安全に交通できるように改善して行くことが今後はむしろ求められると思われるので、「慎重に検討されたい」ということまでは必要なのだろうか。文言の表現を含めて、「慎重に検討されたい。」ということについては、違和感を覚える。

○慎重にというよりも、「更に検討されたい。」という表現に変えて⑦を盛り込むこととする。

○「⑧鉄道関連施策において、実現には大変厳しいと思われる面もあることから、記述に当たっては、安比奈線の旅客線化等の実現可能性の低い施策については、削除することについても検討されたい。」については、市が実施するというよりも、西武鉄道に対して、そういった姿勢を求めて行くというような施策かと思われるので、むしろ、何らかの方向性を西武鉄道に対して促すものであると考えるので、文言の削除まで考える必要はないのではないか。

○上記については、市の政策判断も伴う問題であり、もし、実現可能性がないのであれば、削除して頂きたいという主旨で申し上げたものである。

○結論としては、鉄道事業者における採算性などを考えても実現性は低いと思われるため、削除で良いと思われる。

○基本的に、表現がどうなるのかは別として、まずは、鉄道事業者に先に確認を行い、「鉄道会社に確認の上、検討されたい。」としても良いのではないだろうか。

○集約案⑧について、議決の結果、語句は一部整理して盛り込むこととしたい。

○意見の集約（案）「⑨『市内循環バス』川越シャトルの利用者増加策を検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑩自水率の向上、漏水率の改善を図り、水道事業経営の安定化と、水道水の安定供給に努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑪公共下水道の整備については、計画的に更なる整備を推進されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑫今後厳しくなっていくことが予想される財政状況の中で、公園面積の確保に努めるとともに、より多くの市民が利用しやすい公園整備を工夫されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑬川越駅西口に、多目的に活用できる空間として公園を整備されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑭住環境の整備に当たっては、民間住宅の活用などによる支援策も検討されたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「8　分野別計画　第4章　産業・観光」**

○意見の集約（案）「①地域振興ふれあい拠点施設の整備に当たっては、今後の経

済状況及び財政状況を勘案し、慎重に進められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②産学公連携をはじめ、異業種交流について、今後とも更に推進されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「③リタイアした経験者の活用に取り組むとともに、未来ある若者をはじめとした、雇用の安定のための取り組みを検討されたい。」について、(3)「市は民間委託によって正規の職員を減らし非正規の職員を増やしているが、雇用の安定と矛盾するのではないか。」の意見の主旨が入っていないのではないか。行政としても出来れば正規雇用を増やすというような記載をして頂きたい。もう少し、行政の姿勢のようなものを示す表現を加えて頂きたい。

○資料の左側に書かれている審議会での主な意見の主旨が、必ずしも右側の集約案に反映されておらず、市が不安定雇用を拡大することは戒められたいという内容であるかと思われるので、そういった主旨の文言を入れるべきであると感じる。

○③について、前段と後段の内容は違っているので、分けて記載すれば良いのではないだろうか。

○確認であるが、(3) の市の職員については「雇用の促進と労働環境の改善」に位置付けられているが、「産業と観光」の分野に入れて良いのか。整理が必要であると思われる。

○ (3) の意見については、原案のどこに移動することになるのか。なかなか適切な場所が見つからないが、総合計画のなかに何らかの形で、主旨を盛り込んで頂けるように、ご検討頂きたい。

・原案の最後のほうに、「その他全般」という分野があるので、そちらで取り上げさせて頂きたい。

○今回は、産業・観光の分野として、③については、このままの表現で盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「④労働条件改善の促進のため、企業の理解が得られるような取り組みの展開を図られたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑤川越ブランドの一つであるサツマイモについて、農業振興、観光振興の観点から、新たな品種の導入などを調査・研究されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑥安定した農業所得が得られるような施策を推進し、農業後継者育成と支援を進められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑦市民農園の設置を促進するため、優遇税制等の施策を検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑧農業振興の課題などに関して、消費者（市民）と生産者（農業者）との連携ということが必要であり、そのために行政から市民へ分かりやすく産業の情報を伝えていくことも検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑨農業集落の排水に関しては、農業の枠だけで考えることな

く、市全体のなかで計画的に解決を図られたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑩周辺商業地の形成において、国道等の沿道については、将来計画を明確にした上で取り組まれたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑪自家用車の運転ができなくなるほどの高齢者となると、やがては買物難民ともなってしまうことから、一部の商店街の衰退状況をも踏まえ、高齢者と商店街振興をうまく連携させるような施策を検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑫『企業誘致のための優遇助成制度の創設などを検討します。』をより明確な表現となるよう検討されたい」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑬工業団地は本市財政にとって大きな収入源であることを認識し、更なる工業団地の支援を図られたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑭観光客の滞在時間延長、若い女性や外国人観光客を含めた誘致促進のため、新たな観光事業の取り組みを検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑮市内の様々な観光箇所をめぐる回遊性の向上を図るため、その対策を検討されたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「8　分野別計画　第5章　環境」**

○意見の集約（案）「①環境に対する市民意識の更なる向上を図るため、子どもから大人まで参加する清掃活動の実施や、より身近な事例を取り入れた環境学習を実施されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②新エネルギーの導入促進に当たっては、市民への分かりやすい情報提供に努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「③更なる緑創出のため、学校施設における緑のカーテン事業や、花いっぱい運動を推進されたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「8　分野別計画　第6章　地域社会と市民生活」**

○意見の集約（案）「①行政と自治会との関係について、対等な立場であり一定の距離を保つ必要があることに留意しつつ、自治会との更なる連携に努められたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「②今後の地域づくりに当たっては、新たな組織作りなど、しくみづくりについて検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「③地域コミュニティ形成において、身近な活動拠点の整備の必要性についても認識されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「④地域コミュニティ形成のため、コミュニティを運営する担い手の育成や形成への支援を行政の役割として認識されたい。」について盛り込むこととする。

○「⑤若い世代を地域コミュニティに取り組むため、その活動目的を明確にする、例えば防犯防災といった組織づくりから始めるなど、新たな方策を検討されたい。」の「取り組む」を「取り込む」に修正して頂きたい。

○意見の集約（案）「⑥新たな地域づくりのしくみの検討に当たっては、市民同士の意見の交流を大切にした取組み方をされたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑦（地区）市民センター構想について、明確に計画の中に位置づけられたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑧市民相談の充実に当たっては、市民が相談しやすい体制をつくることが重要なことから、案内や広報等について工夫されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑨災害応急対策において、災害時に災害弱者となり得る障害者への対策について検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「⑩救急体制に関して、医療機関との連携の強化に努められたい。」について盛り込むこととする。

➢ **「9　財政収支見通し」**

○意見の集約（案）「①先進的自治体の事例を参考に、積極的な財源確保を推進されたい。」について盛り込むこととする。

○「②財源の確保の手段として、人件費の削減に努められたい。」と「③財源確保の手段として、委託費を含めた人件費の削減を行おうとする場合には、慎重に検討されたい。」との整合性について、ご確認させて頂きたい。

○②について、「努められたい」という表現ではなく、もっと明確な文言にして頂きたい。

○②と③を合わせて、「財源確保の手段として、慎重に検討の上、人件費の削減にも努められたい。」でいかがだろうか。

○③について、意見が非常に分かれるところだと思われる。市民の感覚も同様である事や民間からも③のような声が上がっている事は理解しているところであるが、一方で人件費削減がどのような効果をもたらすのか、行政がどういう組織かということを念頭に入れておく必要があり、慎重に検討を進めて行くべきであると考える。川越市は、財政力が他自治体に比べ、比較的強い自治体であり、比較的財政力の強い自治体が人件費削減に真っ先に走るのは、非常に危険であると感じている。

○ぜひ、③の案を取り入れて頂きたい。行政の場合、やはり人が財産であるので、人件費削減の結果、懸念としてはサービスの低下があるのではないだろうか。人の生活との関わりがあることなので、慎重に対応するべきだと思われる。

○「9　財政収支見通し」はあくまでも財政の見通しを示す章であり、人件費に言及する部分なのだろうか。そもそも、「⑤『財政収支見通し』については、総合計画においての掲載の可否を含め、内容や掲載位置について再検討の上決定されたい。」から議論されたほうが良いのではないか。

○原案ｐ38、「新たな行財政運営システムの構築」では、経常収支比率について H27 年度には 80%以下という目標値を掲げているが、人件費を含めて、当然、無駄を排除して行かないと達成出来ないのではないかと思われる。

○総合計画については、各所属でそれぞれの分野毎の計画を持っているが、本章で言及している人件費の削減は、川越市で持っている計画よりも更に踏み込めと言っているのか、現在の計画に対して妥当であるのか、その辺のレベルについても整理して頂きたい。

○②については、社会保障費との兼ね合いで発言させて頂いたものである。もう少し、広い視野で文言を考えてみたのだが、例えば、「将来の社会動向を踏まえ、適正な財政施策を検討されたい。」ではいかがだろうか。

○人件費については、踏み込みにくい面もある。原案 p173 に、「事業の目的や効果を検証しながら徹底した経費の縮減を図るとともに、選択と集中による事業の見直しにさらに取り組んでいきます。」と記載してあるが、本審議会で、人件費削減等について議論することが馴染むのか、という気もしており、人件費について踏み込むのは避けたほうが良いのではないかと思われる。

○②、③について本審議会の意見を踏まえながら、事務局のほうで文言を纏めて整理して頂き、「人件費の削減を行おうとする場合には、慎重に検討されたい。」は盛り込むこととしたい。

○意見の集約（案）「④財政状況について、より市民に分かりやすい形での情報提供に努められたい。」について盛り込むこととする。

○⑤について、本来あるべき姿としては、各施策について5年間の工程表を示して、5年間の財政見通しに基づき、年度毎に整合性を確保することが理想形と考える。東京都武蔵野市等の先進事例を参考にして頂きたい。とはいえ、まずは、整合性はなくとも、一定の条件のもとに収支見通しを示すことは、財政民主主義の第一歩ではないかと考える。したがって、見通しが明るいとか、暗いというような話ではなく、川越市の実態を示した上で選択と集中をどのように考えて行くのかということだと思われる。財政収支については、市民に情報を公開し、透明性を確保すべきであるということを申し上げておきたい。

○⑤に関連して、以前、(10)「総合計画は明るい見通しとすることが望ましいため、財政収支見通しを掲載するか否か、また掲載場所は再考する必要がある。」と申し上げたことがあるが、あくまで個人的な意見として述べたものであり、財政収支見通しを答申に掲載しないわけにはいかないと思われるので、審議会のご判断にお任せしたい。

○財政収支見通しについては、あくまで見通しであるので、むしろ、前章の本市の状況として入れたほうが良いのではないか。

○「『財政収支見通し』については、掲載位置について再検討の上決定されたい。」としてはどうか。掲載位置については、事務局の判断にお任せしたい。

・上記の文言に訂正した上で、⑤を盛り込むこととする。

➢ **「10　その他全般」**

○①について、「膨れ上がった行政をどう小さくし、小さくなった部分については市民の協力を求めていく、という行政の考え方を市民に伝えていくことが必要な

時期にあることを、認識されたい。」とあるが、膨れ上がらせたのは誰か、小さくするのは誰かを明らかにせずに、市民の協力だけを仰ぐというのは考え方が甘いのではないだろうか。

○①について、若干、文言の訂正を行ったほうが良いと思われる。

○①が協働という主旨であれば、集約案 p4 の文言にも含まれて来ると思われるので、ｐ4 の案に追記するような形で十分ではないだろうか。

○①については、決議の結果、盛り込まないこととする。

○意見の集約（案）「②各施策において、可能な限り指標の設定に努めるとともに、施策を評価する上での指標の妥当性について検討されたい。」について盛り込むこととする。

○意見の集約（案）「③計画書全体について、用語解説をはじめ、用語の使い方や表現内容を精査し、市民に分かりやすい計画となるよう努められたい。」について盛り込むこととする。

(2)　答申（案）について

今回、お渡しした答申㊔資料は、前回の審議会で出された意見を踏まえて作成した。「意見の答申への反映について」という資料と併せてご確認頂きたい。

(3)　その他

今回で、審議会は終了となるが、答申案への細かい文章の整理については、事務局と会長に一任させて頂くということでご了承頂きたい。答申前に、チェックを兼ねて、審議会を開催する必要があれば、臨時で開催し、委員の皆様にご案内させて頂くこととする。11 月 18 日（木）に市長への答申を予定しており、また、後ほど委員の皆様にご通知申し上げたい。

５　副会長あいさつ

梶川副会長が、閉会の挨拶を行った。

６　閉会